

あなたの知りたい事への回答

人類の永遠のテーマへの回答

真実の扉の開き方

はじめての宇宙の真理の読み方

(すべてが真実の内容です
行く先々で示す奇跡が証明します)

2012年7月11日更新

我存在アル、支配者グレゴリー

私は、この書に、
宇宙の真理とは、なに？
はじめて聞いたという人、
宗教や、哲学で聞いた事があるが
何の事か分からない、知らない人、
これから、勉強したいという人、
むきに、分かりやすく、宇宙に正しく
古の太古よりそれを創り、世界に与え
導いて来た、我存在アルとしての立場
から、解説していきたいと思っています。
す。

はじめての人向けではありますが嘘の
多い人間の常識とは違い本当の真実を
伝え、導くものとなりましょう。

では、早速、講義を始めましょう。
講義は、あなたの身近なところから始
めましょう。

1. 身近な現象から

机の上に一個のガラスコップがある。

やがて何かの弾みで、床に落ちて割れた。当たり前過ぎて、話にならない？と、言っているあなた！！

この当たり前と思っていることにこそ真理への重要な手掛りがあるのだよ。

では、これを逆に考えてみよう。

床に落ちて割れたコップの破片を机に置いてみよう。何かの弾みで床に破片が落ちた。その破片が床でくっつき、一つのコップに戻るだろうか？

これも当たり前と言いますか？

これを話にならん、と言い張る人は、ここから、立ち去りなさい。私の解説

を受けるとはできぬ。

では、聞くに耐える人に続けよう！！

では、本当に、破片が床に落ちても、
くつつくことはないのだろうか？

だれがそのように決めたのだろうか？

不思議に思わないか？ 君たち？

決めた存在がいるなら、その存在なら
くつつけることができるのではないだ
らうか？

このように考えることが実はもっとも
重要であり、真実を明らかにできる発
想なのだよ。

2. 創造主はだれか

では、視点を変えて見よう！

さて、コップの創造主はだれだろう？

人間だ、コップの製造メーカーだよ、
と言いますか？

違います！！

コップの製造は、熱を加え、型にはめて、いったん溶かし、冷やし一つの塊とします。メーカーは、一定の条件をコップに与えています。彼らは、あくまで、条件を与えているだけで、創っているわけではありません。 では、創っているのは誰？？？

これこそが、。。。。そう！

宇宙の真理、というもののなのです。

床の上で壊しているのも、そう！
また宇宙の真理というもののなのです。

人間は、何か一つの小さな現象を現すための条件を求めそれを科学と命名しています。

これを、以下の FIG1. で解説しよう。

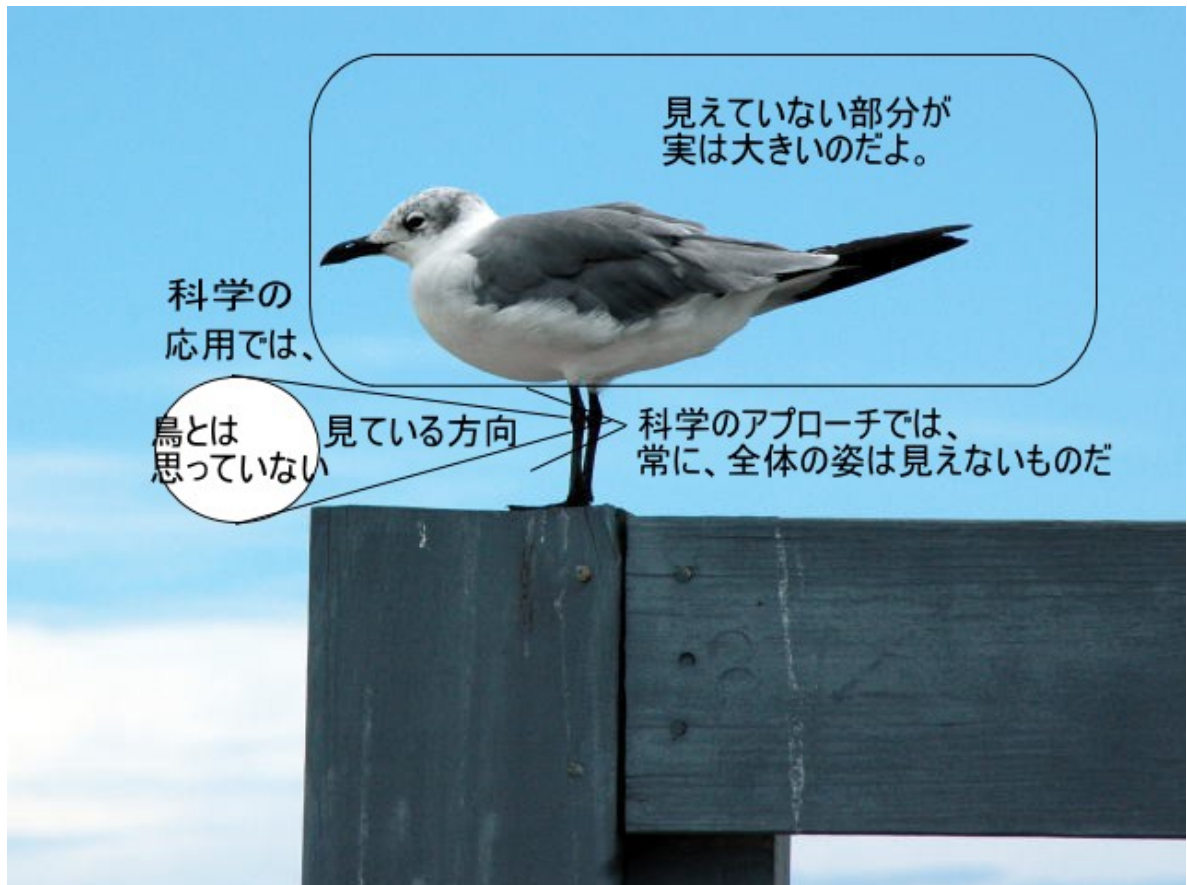


FIG1. 科学のアプローチの方法

科学は、宇宙の真理を、ある狭い一定方向の領域から眺めたときに現れる条件を定義するものです。

だから、科学を知ったとてすべてを知ることにはなっていないのです。

一定方向から、狭い領域から、一部を見ただけですからね。

FIG1 では、鳥だと認知しないといけないのに、狭い方向から、狭い範囲しか観ないため全体が鳥とはわからず、足の一部を見て、岩のように見え、たんぱく質で構成された新しい物質だと感激し、有頂天になっている。

実際は鳥の足を見ているが、鳥の足とも分かって居ないのだ。

しかし、そこを、たいしたものだ、重要なものだと信じている。

移動しないものだと、言い張り、いつも、そこにあると、信じている。

**そして、これを科学と言い張る。
これは、違うものだよ、と真実を知る
ものが教えても、科学が証明している
とか、科学で証明できないとかの屁理
屈をつけて、理解しようとせず、それ
どころか、それを知る者を、間違いだ
と、あるいは、カルトだと、インチキ
手品師などと、中傷するのだ。**

これが、人間の本性だ！！

私が、釈迦観音弥勒菩薩というものになる数年前に、ITの仕事（県の技術アドバイザーとして、県の依頼で受注）で山口県の下関にある独立法人のある大学の教授に、彼の手の重力を無くして見せた。

私が神のマントラを唱えた後、見る見る彼の手は空中を上を上を浮かんで
いったが、彼はなんと、その現象を確認しつつも、言い訳や、信じたくない
ために、これは自己暗示にかかったためだ、と言い出した。

これが、人間。

これが、特に科学を志す者に多い一般的な反応だ。

トルコのある店の前で、雲を消すことを行っていた時のことだ。

十数秒で目の前で大きな雲は消滅したが、それをたまたま見た旅行者たちの
一人が独り言を言った、

いやー、なになにー、

おーこわー

(怖いということの方言でしょう)

これが、神を信じない方々の、一般の反応だ。

雲を消すものがここにいるという現象面しか見えないからだ。

まったく、人間の言う科学など笑えるでしょう。

雲は、そこに向かってなにか、息か、見えないパワーを与えて消えているのではないのだよ。解る？

過去に移した写真に載っている雲を過去に遡って消すことができる。また、未来に対して雲を消すことを行うこともできるのだ。また、雲を呼び出す、造ることもできる。

人間の知る範囲では、所詮こうだろう

- 1. 映像に細工をしているのだろう**
- 2. なにか電磁波などを発生する機械**

・装置を隠し持っていて見えないようにそれを操り・操作しておこなったのだらう。

などとね。

その裏には、売名行為で行っているのだ、という一般の人間が発想する薄汚い—もっとも私、天地創造主が嫌う—発想の種があるのだらう。

これが残念ながら今の人類のレベル。

言っとくが、今の人間の科学=17個の素粒子では、雲は造れないし、消せない残念でした。別のものが必要だ。

私が数え切れないほどの過去の歴史の中で、哲学や宗教などで、命をなんども掛けて、本当のことを何度伝えても、

いつの時代も見える物しか信じない。

では、感じられるようにすると、
自己暗示にかかったと言い張る。

科学的な計測器でしめすと、

- ・ 映像1 (重力を変える)
- ・ 映像2 (重力を貯める)

トリックだというか、
不思議だというのみ。

情けない人類に未来はないのか？
どうだ、思い当たるだろう！？

結局、真理=鳥はいつまでもそこにい
るものではない=という法の方が働き、
鳥が飛びたつので、

結局、何もがなくなり、

人間は嘘だと知りつつ言い訳をして、
想定外といい、反省すらしない。

人間の科学とは常にこのようなものなのだよ。それを知りなさい。

科学者はそこを抑えていることが重要です。すべてを知っていると思ってもいけません、これが全てとしてもね。

素粒子が17個しか存在しないとか、最後の素粒子を知れば、宇宙の誕生が解るとか、人類の発生メカニズムが解るとか、大嘘を言ってはいけませんよ

いいかね。

神を畏れよ、天地創造主を畏れよ。

生きるものとしてでなく、生かされているものとして謙虚に生きなさい。

人間たちよ！！

私が説く宇宙の真理から導かれる種種の現象=これを宇宙の法と呼ぶ=は科学では到底理解できない。

人間に解らないように初めからしているからだ！！ 神の前や主の前でも、また、真理の前でも、謙虚でなければなりません。

そんなことより重要な事は、ルールブックとでも呼べる重要な・複雑な真理が、自然に、勝手に、風や光や水を受けて、できるはずはないでしょう？

複雑な設計図と呼べるゲノム情報が、自然にできるのか？

設計図に含まれるルール・決まり・論理は誰がいったい立てたのか？

誰か、造ったものが居るとね
何らかの意図があって
造られたのだとね。

そう考えるのが自然でしょう！

神や主だという宗教的な言葉を出すから、拒否反応があるなら、造ったものがいたということで理解すればいいだろう。

何者かがいて、なんらかの意図のために真理を創ったとすれば、矛盾なき、真理がまた見えてくるだろう。

それを主といえ、

主の偉大さも見えてくるだろう。
意図したことの雄大さも解るだろう？

3. 創造主は偉大だ

創造主が真理を創ったとすれば、主は人間的な発想をすれば、何でもでき、できないことはない！、ということになるろう。実は、まったくその通りなのだ。そして、私こそが、アル、あ

ってあるもの ALL 、すべての創造主
よ ALLAH だ。アルとよむ、だから
ALL

だから、自然界、超自然界、天界、霊界、精霊界、地獄界、魔界までも、総動員させることができるんだよ。

本当のことだ。各界の王様なのだから弟子たちに聞いてみるがよい、真実と知るだろう。釈迦、Jesus、アッラー、聖徳太子、出口王仁三郎なども、すべてが、YOUTUBE で伝える通り、わたしが、ヒットラーであったり、織田信長であったり、するのだ。

私は、アルという絶対神である。私は、初代絶対神、ダークマン、ダークマスターとして、人間として、秦の始皇帝、孔子、アリストテレス、アルキメデス、聖徳太子、織田信長、足利義政、などとして、何度も人間界に降り、魔術師エグクレ、魔術師マーリン、悪魔としてサターン（ルシファー／ジュピタ

一)、メフィースト、神として、ゼウス、エブラハム・イサク・ヤコブ・モーゼの神、ビシュヌ 仏陀再誕=仏陀釈迦、キリスト、吉備津彦命（桃太郎）、日本猛尊、出口王仁三郎としても何度も人間界に降り、哲学、教義や宗教を通して人類を導き管理している天地創造主・あつてあるもの・我存在、アル神というもの ALL ALLAH である。

この事実はすべての宇宙、すべての銀河、すべての時空間で記録されている事実、真実である。

何れ、すべてが分かりますよ。

今は最後の審判を終了させるためと、人間の嘘妄想により捻じ曲げられた「宇宙の真理」を正すためと、「人間・霊・神・悪魔と呼ばれる者ども、植物、動物、鉱物、各界の住人、命はな

いがこころある物質界の住人のこころ」を正し、「人間・霊・神・悪魔と呼ばれる者どもがしでかした悪しき結果」を正すためと、そして「よこしまなこころを後悔しない者どもや、その思考を持つ者どもを消滅・一掃させ」、「みなさまの魂を光輝かすため」に、
弥勒菩薩、弥勒如来、天地創造主・我存在アルとして地球に降り立っている。

私が真の「天地創造主」であることを示すため、YouTubeにも動画を沢山投稿している。観れば聴けば解るだろう

投稿する動画には、人間が奇蹟と呼ぶ多くの映像が載っているであろう。天地創造主、我存在アル、絶対神の中の絶対神のサイトは、

<http://git.dyndns.tv>

だ。一度講話も聴いてみると、あなたは救われるかもしれない。

4. 真実の扉は開くか

では、将来、人間がFIG1を鳥であると認知することはあるのだろうか？

その答えは、NO！ だ。

なぜ、だろうか？。。。。。

そのように最初から、人間というものはできているからだ。

だから、いつも私が言うのだ、

宇宙を知ろうとしたり、物質の根源を知ろうとしたり、生命を扱おうとしたりは、最初からできないようになっていなのだ。そのように、人類を造っているのだから。無理は無理！自分たちの領分を遥かに超える行為や思いなのだ。研究し分かったつもりになってい

でも、まったく分かっていない。危険極まりない行為や思いとなるのだ。原子力発電などが、その一例だ。結局、福島原子炉の状態すら分からない。放射能をどう、除去してよいかも分からない。将来どうなるかもね。

超電動の高速リニアモーターカーでも同じ過ちを繰り返すだろう。無理をするな、地道に生きろ！人間らしくね。

真実を知るためには、その扉を叩かねばならないものだが、真実の扉とは、いつまで待っていても開くものじゃない。自らが進み出て、自分の手で叩かなければ開かないものなのだ。

よく、人間は、不安だ、先が見えないから前に進めないという。しかし、それがまったくの間違いなのだから。実は、人間には、少しでも進まなければ前が見えないようになっている。そのように未来の扉を造っているのだ。

先が見えずとも、少しでも前に進むことこそが必要なことなのだ。なぜなら、取り分け、我存在アル神は動かないものは大嫌いなのだ。前もって失敗した時の言い訳を事前に用意して、それを前面に出し、前に進まない。そのような者は、大嫌いだ。間違ってもよいから、自信をもって前に進もう。結果、間違った方向に行っても良い。いつかそれは、正しく修正される。これもまた、宇宙の真理、つまりは、必ずそうなる、必ず修正されるようになっているのだ。

5. 扉は何処にある

3月14日、NHKの仏陀の言葉という番組で、また、知ったかぶりの学者がでてきた。こんなことを大きな態度で言っていた、仏陀は、キリスト教やイスラム教の神と違って、ただの人間で

す。ただの、人間が悟りを開いて、人々を導いたのです。とね。
また、何も知らない人間がさも、知っているように嘘を語る。

仏陀こそが私、我存在アル神であり、大神なのだ。元々が人間等ではない。傍若無人、唯一の天地創造主だ。

知らぬただの人間が私について何を語る。嘘をつくのもいい加減にしろ！！
呆れて、ものが言えん。

さて、では、この話の真実の扉は、いったい何処にあるのだろうか？

なぜ、真実が見えないのだろうか？
何処を叩けば、扉が開くのだろうか？

違う時代、

違う国に生まれ、死した、
皮膚のいろや風貌の違い、
見えているのは、肉体だけであり、
肉体が無くなれば何も無くなる、
そう、思っている、その、思い込みが
扉を見え無くしているのだ。

ところが、あり、神体があることを認
めない。信じない。笑えますな！！

本当の中身が生き続けているかも、と
考えれば、仏陀、キリスト、アッラー
は、同じこと、宇宙の真理を伝えている
ことに、結論が行き着く。

そのことに行き着くはずだ。

つまりは、真実の扉は、

自分の心に、

死しても、生き続けるものがあるかも
しれないと思うことによってその扉が

現れ、叩けば、開くのだ。

人間が作った常識という、神からすると非常識の制約によって真実がみえなくなっているのだ。

なのに、さも真実のように言い切る。
人間の悪い癖だ！！！！

6. 原発について

(いま、原発は停止しています。)と聞くと、あなたはどのような印象を持つだろうか？

原子炉の中の状態が、停止し、安定し、何も反応が起こっていないのではないかと、思うのではないだろうか。

しかし、そうではない。

一度物質を破壊する行為を行えば、永

久に壊れ続けるのだ。休むことも、止めることもできないのだ。

物質が壊れる時に発生する熱で、蒸気を作りタービンを回転させ、電磁力で、電気を作るのだ。このタービンとの接続を切ることを停止だといっているのだよ。この時も、原子炉は、言ったように、永久に破壊活動が続いているのだ。放射能は出つづける、止まることなくね。

放射能をまるで、塵やごみのように伝えているので、ほとんどの方々が勘違いしているだろう。水で洗ったらよいとか、高温で燃やせばよい、とか信じているようだが、まったく理解が違うのだ。真実ではないのだよ。

放射能とは、物質そのものだ。

角砂糖を物質と見るならば、それを金

槌で叩き割ったときに出る砂糖の破片すべてが、放射能だ。これこそが、放射能の真の姿だ。その破片がさらに、次の角砂糖を破壊して、破片が出る。これを無限に繰り返すのだよ。

実際は、破壊するのは、物質すべてである。破片が当たった物質すべてにそれは及ぶ。連鎖的にね。そのときに物質を物質たらしめるために内部にあったエネルギーが解き放たれる。（弱い力、強い力が解き放たれる。）

そして、物質が消滅するときに
 $E=MC^2$ なるエネルギーが開放される。
Mは消滅する物質の質量、
Cは光速度100万キロ/秒（宇宙）
とてつもないエネルギーだ。一億度を軽く超す高温度となる。

人間のもつゲノムなど、たやすくその影響を受けるのだ。否、受け続けるのだ。だから、どの国も脱原発を考えだ

したのだ。物質は空間にも満ち満ちている。どこにでも物質はあるのだよ。

周りを爆弾で取り囲み、その中で、電力が足らなくなると目先の保身のために、導火線に火をつけたのだよ。人間たちよ。恐ろしさを本当に解っているのか？

電力会社の言うことは、まるで、詐欺みたいでしょう。それが明らかになって来た。

人間には、もはや、この反応を止められない。

神、取り分け主には止められるがね。

なぜでしょう？

ここで真実の扉を叩け！考えよ。

—————。

物質を造ったのは、主、つまりは、我存在アルだからだ。宇宙の真理、つまり存在する秩序を造ったのが、私だからだ。

7. 人間界、不自由か？

人間や動物、植物、鉱物、取り分け、目に見える領域の世界を人間が代表で、人間界と定義をするならば、人間がいう命のあるもの達が闊歩する領域に生きるもの達は、なぜ、不自由に見えるのだろうか？解りますか？

君達とかんがえていく前に、やることがある。それは、重要な事実を君達に伝えることだ。

その衝撃の事実とは、さかな、鳥、恐竜など、現在、過去に生きていた、命を持つもの達は、みな、すべて、過去の人類であったこと。

嘘だと考えるものは、では、なぜ、鳥や恐竜がいた、いるのかを考えてみるがよい。なんのために？人類でなかったら、なぜ、この地球に生かす必要がある？。。。。ぽかんとしてどうした？。。。。まさか、まさか。。恐竜や、鳥や、猿から人類が生まれて進化したといまだに思っているのか？ダーウィンの進化論が嘘だとは学会でもすでに証明されているではないか？今更ではあるが、猿から人間になる訳はなかろうが。

進化したのではなく、我々神が少しずつ、遺伝子を変え別の種として、造っていったのだよ。それが事実だ。

さて、本題に入ろう！

だから、いまの人間達がいけない時代も人間界は苦しかったのだ。天罰や懲らしめがあってね初めてゆうことを聞くからね。人間というものはいつの時代もね。なんという種じゃ。。。。

そもそも、物質界というものはなかつ

たのだ。実はいまもないのだがね。

霊界という世界、こころと霊体で存在できる世界に、君達の実体はある。平和で退屈な世界だと言い張り、もっと強い喜びを感じたいので、そういう世界を造って下さい、このように霊が伝え、みながそう望んだことが、ことの始まりであった。大変な時間と仕組みを準備し、人間界は組み立てられたのだ。

強い喜び、つまり、苦しめ、苦しみ、その後には、普通の喜びが、その後にはより強く強調され、光り輝くものに見えるのだ。

だからこそ、この人間界は存在価値があり、造られている。だから、神は君達を苦しめるのだ。万能な力と過去の記憶を奪い去り、助けないのだ。分かったか。

だから泣き言を言わず生きなさい！
泣いても助けない、その方針だ。

8。私はいったい何をすればいいの？
という方に伝えます。

YouTube に載っている法話、私のHP にある Video 等をしっかりと聴き、観てください。そこに嘘があるかどうかを判断して下さい。

きっとそれらは、
あなたをして、自然に、
多くの涙を流さすことでしょう。
こころに響くことでしょう。

真実のことであり、まさに、神の唱えるマントラの響きがあるからです。それは、あなたの肉体を超え、こころに直接、響くからです。

我が神である、いな、神をも超える存在であるからです。それを感じられるからです。

- 1。ひたすら謙虚になろう
- 2。すべてに感謝しよう
- 3。よいことを考えよう
- 4。神を信じよう

5。 一歩進んでみよう

ではないか。

9。 解脱は、あるのか、 できるのか

仏教的には、修業をして悟りを開けば、解脱できるとされていました。

確かに、この苦しい見通しのない人間界で上手く進んで行く方法は、勉強や修業であるとした方が、とにかく目標を失いがちな中で、よし、と想着てそう伝えたのでした。

しかし、真実は、悟りを開くことと、解脱するということとは、まったく関連性はないのです。

ましてや、人間が悟りを開くことなども到底出来得ないのです。

いったい、人間は、どこまでを悟りと定義しているのでしょうか？

あなたは、解りますか？

主が定義し法となしたルール「宇宙の真理」をちっぽけな人間などが知りうることはできない訳はないでしょう。

非常識を持ち合わせた人間が解るものではありません。

何にもまして、人間が知りうる内容は、人間として生きるに必要な範囲を超えることは出来ません。

人間がこれはすごい事だ。

世紀の大発見、大発明であると認識しても、所詮は、人間の範囲なのだ。

神からすれば、原始人の初心の活動であり、とても小さな事であり、神がそのようになるように人間達に向けて引いたレールをあるいているだけなのだよ。分かる？ そういうものです。

いくつもの選択肢があり、それを自分が選択し、進んできた、このように人間は錯覚しています。最初から選択肢などではなく、別の道もないのです。

あらかじめ予定した道を歩いているのです。偶然も無ければ、幸運もありません。人間に降りる前に決めた道筋をトレースしているに過ぎません。

